交通のご案内





お車で

●大阪から　所要時間目安　1時間30分

大阪市内 ― 近畿自動車道 ― 松原JCT ― 阪和自動車道 ― 美原北JCT ― 南阪奈道路 大和高田バイパス ― 橿原高田IC ― 京奈和自動車道 ― 高野口IC ― 一般道 ― 九度山

●京都から　所要時間目安　2時間

京都市内 ― 阪神高速 第二京阪道路 ― 門真JCT ― 近畿自動車道 ― 松原JCT ― 阪和自動車道 ― 美原北JCT ― 南阪奈道路 大和高田バイパス ― 橿原高田IC ― 京奈和自動車道 ― 高野口IC ― 一般道 ― 九度山

●関西国際空港から　所要時間目安　1時間

関西国際空港 ― 関西国際空港IC ― 関西空港自動車道 ― 泉佐野JCT ― 阪和自動車道 ― 和歌山JCT ― 京奈和自動車道

●和歌山市から　所要時間目安　50分

和歌山市内 ― 和歌山IC ― 阪和自動車道 ― 和歌山JCT ― 京奈和自動車道

電車で

●東京から　所要時間目安　4時間30分

JR東京 ― 新幹線 ― JR新大阪 ― 地下鉄御堂筋線 ― なんば ― 徒歩 ― 南海なんば ― 南海高野線

●名古屋から　所要時間目安　3時間

JR名古屋 ― 新幹線 ― JR新大阪 ― 地下鉄御堂筋線 ― なんば ― 徒歩 ― 南海なんば ― 南海高野線

●大阪から　所要時間目安　1時間10分

南海なんば ― 南海高野線 ― 橋本（乗換） ― 南海高野線 ― 九度山

●関西国際空港から　所要時間目安　2時間

関西国際空港 ― 南海空港線／南海本線 ― 天下茶屋（乗換） ― 南海高野線

●和歌山市から　所要時間目安　1時間20分

JR和歌山 ― JR和歌山線

～思い出とゴミは、持ち帰りましょう～

和歌山県内のレジャー＆観光スポット

❖ 世界遺産高野山　伊都郡高野町



写真提供：公益社団法人和歌山県観光連盟

弘法大師（空海）が開いた真言密教の聖地。「奥之院」と「壇上伽藍」を二大聖地として、今の人々の信仰を集めている。奥之院には墓石群、慰霊碑や供養塔なども数多くあり、民族や宗教の違いに関わらず受け入れる寛容さを窺い知ることができる。

伊都郡高野町高野山359-3
（一般社団法人高野町観光協会）
Tel.0736-56-2468
http://www.koya.org/
※九度山町から車で約45分

❖ 和歌山マリーナシティ　和歌山市



写真提供：和歌山マリーナシティ

地中海の港街の情緒が漂うテーマパークには、アトラクションが楽しめる遊園地があり、生マグロ解体ショーを毎日3回開催している観光魚市場、海釣り公園、紀州黒潮温泉、リゾートホテルなど、多彩な施設が充実。

和歌山市毛見1527
Tel.0570-064-358
http://www.marinacity.com/
※九度山町から車で約60分

❖ アドベンチャーワールド　西牟婁郡白浜町



写真提供：アドベンチャーワールド

「人間（ひと）と動物と自然とのふれあい」をテーマに、大人から子どもまでが楽しめる動物ふれあいテーマパーク。5頭のパンダが暮らす「ブリーディングセンター」、「パンダラブ」の他、「サファリワールド」「マリンワールド」、「プレイゾーン」がある。

西牟婁郡白浜町堅田2399
Tel.0570-06-4481
http://www.aws-s.com/
※九度山町から車で約1時間50分

❖ 世界遺産熊野古道　田辺市・那智勝浦町・新宮市ほか



写真提供：公益社団法人和歌山県観光連盟

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されている熊野古道は、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社の「熊野三山」に向かう参詣道であり、近年はパワースポットとして注目を集めている。

公益社団法人和歌山県観光連盟
和歌山市小松原通1-1
和歌山県庁観光振興課内
Tel.073-422-4631
https://www.wakayama-kanko.or.jp/

九度山町産業振興課

〒648-0198 和歌山県伊都郡九度山町九度山1190
Tel.0736-54-2019 Fax.0736-54-2022
E-mail sanshin@town.kudoyama.lg.jp

九度山町観光ホームページ
https://www.kudoyama-kanko.jp/

(2024.10 改訂)

巡聖礼地 紀州 九度山

まちなか観光ガイド

世界遺産と真田幸村の聖地を巡る

KUDOYAMA

世界遺産 参詣道

弘法大師の母公が温かく見守る高野詣りの表玄関。

弘法大師（空海）が高野山を開創した際に、母公・玉依御前が滞在した慈尊院に、必ず月に9度は下山したことから「九度山」と名付けられたという説がある。慈尊院から始まる高野山への道は、高野七口と呼ばれる7つの参詣道の主要道となり、九度山慈尊院は現在に至る千余年の間、高野山詣りの表玄関として、多くの参詣者がこの地を訪れた。2004年にはユネスコの世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部として登録された。

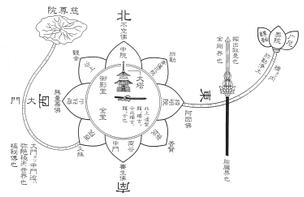
真田幸村

戦国時代に名を轟かせた真紅の侍「日本一の兵」。

戦国時代、天下分け目の戦「関ケ原の戦い」に敗れた真田幸村と父昌幸。高野山に蟄居させられたが、九度山へ移り住み、戦に備え兵術や文学を学んでいた。後に九度山から出兵し、「大坂冬の陣」では大阪城南側に出城「真田丸」を築城。押し寄せる大軍の大半を真田丸で撃破した。最期は圧倒的に不利と言われた戦い「大坂夏の陣」で敵軍13,000人に対し自軍は3,000人で挑み、敵将徳川家康が切腹を覚悟する所まで追い込んだが討死。後に「日本一の兵」と評された。



世界遺産巡礼



高野参詣起点の地



世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

慈尊院（女人高野・結縁寺）

高野山詣りでは、高野山の玄関である慈尊院弥勒菩薩と縁を結び罪業を消して(ざいごう)から山上へ登るのが高野山への本参りとされていることから、高野山の結縁寺とも呼ばれる。当時の慈尊院は、今の場所より北側にあったが、文明9年（1540年）紀の川の大洪水にて流失。弥勒堂だけは天文6年（1474年）に今の場所に移されていたため、流失を免れた。

九度山町慈尊院832　Tel.0736-54-2214
営8時～17時　休無休　P あり（無料）
料参拝自由
交南海高野線九度山駅から徒歩約25分



木造弥勒仏坐像《写真下》は大師以来の秘仏として三重扉の奥に厳重に安置されていた。昭和36年の調査で平安時代の寛平4年（892年）の名作であることが分かり、国宝に指定された。

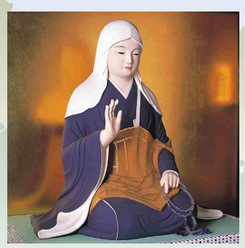
弘法大師（空海）が九度山を高野山参詣の要所として伽藍を弘仁7年（816年）に創建。高野山一山の庶務を司る政所として、高野山への宿所ならびに冬期避寒修行の場とした。弘法大師（空海）の身を案じた母公は、高野山が女人禁制だったため、九度山に滞在。その後、母公没後に弥勒仏坐像と母の霊を安置したことから、この地は弥勒菩薩の別名「慈尊院」と呼ばれるようになり、高野参詣道の起点として幾多の参詣者が訪れるようになった。



多くの参拝者が「子宝、安産、育児、授乳、病気平癒」を願って、「乳房型絵馬」を奉納。弥勒堂前には布製の大きな乳房型絵馬が奉納されている。







《写真左》弥勒堂は国の重要文化財に指定。木造弥勒仏坐像と御母公像を安置するため、弘法大師（空海）が弥勒堂を創建。《写真中》みろく石を片手で撫でると、本尊の弥勒仏（弘法大師母公の化身とされている）と縁結びができる。《写真右》大師御母公像。





狩場明神と弘法大師（空海）との出会いの絵馬。狩場明神の従えていた白黒二頭の犬を放ち、弘法大師（空海）を高野山へと導いた。





慈尊院から石造大鳥居をくぐり、119段の石段をのぼると大きな丹塗りの鳥居があり、その先に拝殿がある。《写真右下》社頭より霊峰高野山を遥拝する事ができ、かつて入山できない女性たちはここから高野山を拝んだ。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」
弘法大師創建の社

丹生官省符神社

弘法大師（空海）によって弘仁７年（８１６年）に創建された古社で、高野山町石道の登山口に鎮座している。本殿は木造一間社春日造桧皮葺極彩色で世界遺産に登録されている。また、魔除の獅子頭、湯立て祓いの鼎、真田幸村が奉納したと伝えられる一文字太刀一口などの文化財を所蔵している。



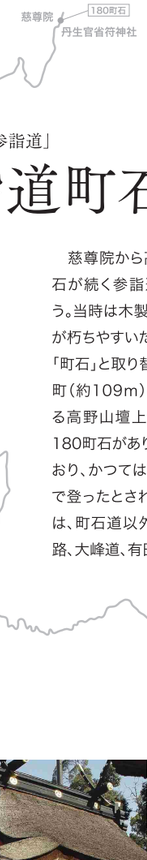
九度山町慈尊院835
Tel.0736-54-2754
営9時～17時　休無休　P あり（無料）
料参拝自由
交南海高野線九度山駅から徒歩約30分

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

高野参詣道町石道



「地」「水」「火」「風」「空」の5つの要素が宇宙を形成すると仏教では考えられており、五輪塔は、この構成要素を「方形」「円」「笠」「半月」「宝珠」にかたどったものだと言われる。



慈尊院から高野山へ通じる180本の町石が続く参詣道を、「高野山町石道」という。当時は木製の卒塔婆（そとば）を建てたが朽ちやすいため、鎌倉時代に現在の石造「町石」と取り替えられた。この道しるべは1町（約109m）ごとに建てられ、1町石のある高野山壇上伽藍まで続く。慈尊院には180町石があり高野参詣への起点となっており、かつては町石ごとに礼拝し高野山まで登ったとされている。高野七口を指す道は、町石道以外に黒河道、京大坂道、小辺路、大峰道、有田・龍神道、相ノ浦道がある。



慈尊院と丹生官省符神社の間に建てられている180町石。ここから高野山への巡礼の道のりが始まる。弘法大師（空海）が高野山開創の際、真言密教の道場として建立された高野山根本大塔まで約20キロ、徒歩で約8時間の道のり。



真田幸村巡礼

真田幸村は永禄10年(1567年)、信濃国上田城主・真田昌幸の次男として誕生。知略に富んだ父昌幸とともに幾度となく劣勢といわれる戦に挑み、華麗に戦いを繰り広げた。慶長5年(1600年)「関ケ原の戦い」で、西軍(石田三成)についた幸村は東軍(徳川家康)に敗れ、高野山へ蟄居を命じられる。女人禁制であった高野山の生活から妻子と過ごすことを許された真田父子は九度山へと移り住み、14年という長い歳月を過ごした。九度山から出陣した大坂の陣では、「六文銭」を旗印に掲げ、真紅の甲冑を身にまとい「赤備え」で戦に臨む。大儀のために命を賭すことを恐れない、真田幸村の覚悟でもあった。享年49歳、敵武将から"日本一の兵"と評された幸村最後の戦い「大坂の陣」までの九度山の生活をたどる。

「日本一の兵(ひのもといち つわもの)」



真田三代の御霊を真田地主大権現とし真田庵の守護神として祀っている。福徳を授ける幸福の神であり、知恵の神様として鎮座している。真田地主大権現の横には知略で名を馳せた父昌幸の墓がある。

真田幸村公肖像画(上田市立博物館蔵)





真田幸村父子の屋敷跡

真田庵(善名称院)

真田父子が九度山に移り住んだ庵跡に建つ高野山真言宗の寺院。境内には瓦や門、絵馬に六文銭があしらわれている。九度山での生活をテーマにゆかりの品や資料を公開している真田宝物資料館があり、幸村が愛用した槍先や鎧、武具や書状、九度山での生計を支えた真田紐の製造道具などが展示されている。



九度山町九度山1413
Tel.0736-54-2019(九度山町産業振興課)
営9時～16時
料境内参拝自由／宝物資料館入館料 200円
(団体で住職の案内を希望する場合は300円/要予約)
Pなし(近隣の町営駐車場利用)
交南海高野線九度山駅から徒歩約10分



真田家の心にふれるミュージアム

九度山・真田ミュージアム

外観は武家屋敷をイメージさせる純和風の造りで、エントランスでは真田昌幸・幸村・大助の三代が出迎えてくれる。14年間という幸村の生涯で一番長い時間を過ごした九度山での生活を、パネル展示とドラマ仕立ての映像で紹介。当時の真田屋敷を模したからくり部屋など、子どもから大人まで楽しめる施設になっている。

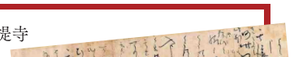
九度山町九度山1452-4　Tel.0736-54-2727
営9時～17時(最終入場16時30分)
休月曜・火曜(祝日の場合は翌平日)
Pなし(近隣の町営駐車場利用)
料大人500円・小人250円
交南海高野線九度山駅から徒歩約10分

ちょっと足を延ばせば

昌幸と幸村が蟄居した高野山の菩提寺

蓮華定院





真田幸村自筆書状(蓮華定院蔵)

関ケ原の戦いの後、戦に敗れた真田昌幸・幸村が最初に蟄居した寺院。入り口には六文銭が描かれた提灯がある。真田幸村が滞在した部屋が「上段の間」として遺品と共に保存され、一般公開されている。

和歌山県伊都郡高野町高野山700
Tel.0736-56-2233
Pあり



大坂の陣で幸村が使用したとされる槍先
(真田宝物資料館蔵)

真田幸村

真田紐織り体験



「九度山真田紐研究会」の会員が丁寧に教えてくれるので初心者でも安心。約30分で手作りストラップが完成。旅の思い出に作ってみては。



真田紐は、元々荷物のくくり紐として織られていたが、真田父子が諸国の情勢を探るため、家来に持たせて行商させたとされる。真田紐工房では、機(はた)を使って手織りの「真田紐ストラップ」を作ることができる。



真田紐工房
Tel.0736-54-2019
(九度山町中央公民館)
九度山町九度山1390
休不定休
料2,000円(要予約)

真田兜づくり体験



真田幸村のトレードマークである「真紅の甲冑」。その中でも旗印である六文銭をあしらった兜が制作できる。眉庇(まひさし)や錣(しころ)など、細部までこだわった兜は必見。完成した兜を着用すると気分は真田幸村に。制作時間は約1時間30分で持ち帰り可。



アトリエ・あなたのまち
Tel.090-8883-3184
九度山町入郷5-5
(道の駅「柿の郷くどやま」体験・研修施設)
料4,000円(要予約)
定1～10名

5月初旬 真田昌幸・幸村父子・真田十勇士が練り歩く武者行列

紀州九度山 真田まつり

真田昌幸・幸村父子を偲んで開催される九度山町内の大イベント。馬に跨り甲冑に身を包んだ真田幸村を先頭に、真田十勇士や鉄砲隊に扮した子どもたちが町内を練り歩く。ステージでは迫力ある紀州九度山真田鉄砲隊の演武や真田出陣太鼓の演奏ほか、飲食ブースや多彩なイベントが催される。



九度山町真田祭実行委員会
Tel.0736-54-2019
(九度山町役場産業振興課内)



九度山のまつり



4月 花盛祭(はなもりさい)
丹生官省符神社の本殿で第2日曜に桜の献花や浦安の舞の奉納、抹茶接待が行われる。まちなかが春の息吹を感じる祭。



8月 椎出鬼の舞(しいでおにのまい)
椎出厳島神社で天災や悪疫の退散、五穀豊穣を願い8月16日17時頃に行う。髪の赤い鬼が繰り広げる舞いは日没まで続く。



8月 傘鉾(かさほこ)
古沢厳島神社で8月16日14時頃に行う。直径2mの布をかぶせた傘鉾3本を先頭に宮座衆40人がお渡りを行う。



10月 えびすのお渡り
古沢厳島神社で10月の体育の日、えびす様が24人のお供を従え、舞楽を奉納して神殿に渡る神事。えびす飛びを3回行う。



10月 丹生官省符祭
第4日曜に行われる。舞の奉納や社中の踊り、もち投げ大会など趣向を凝らした祭り。紀の川河川敷まで神輿のお渡りがある。



11月 大収穫祭 IN 九度山
道の駅芝生広場で特産品「富有柿」の品評会や販売が毎年中旬に実施される。富有柿のほか、農産物や名産品の販売も行っている。

食べる 九度山グルメ＆お土産特産品 買う



お好み焼きから旬の食材を使った一品料理まで、品数は豊富。魚介類のメニューも多い。お酒も楽しめ、九度山の散策後に旅の仲間とゆったりと語らいができる場。



居酒屋 三福
九度山町慈尊院275-8 Tel. 0736-54-4301
交 道の駅「柿の郷くどやま」より車で5分
営 18時～22時 休 月曜
P 10台



かまどで炊いた九度山町産お米で作るおむすび。具材や調味料にも和歌山の食材を使用。電車を利用されない方も購入可能。



おむすびスタンド「くど」
九度山町九度山123-2 Tel. 0736-20-7553
交 南海高野線九度山駅構内 休 月曜（祝日の場合は翌平日）
営 9時～16時（おむすびは米がなくなり次第終了）
P なし（近隣の町営駐車場利用）



炭火の囲炉裏に囲まれて味わう郷土料理の数々は懐かしく、地元食材にこだわっている。お昼はお弁当の注文も受付中。（要予約）



いろり茶屋 わかや
九度山町入郷94-3 Tel. 090-1152-3751
交 道の駅「柿の郷くどやま」より徒歩5分
営 17時～21時 休 日曜
P 5台



厳選した豆で挽きたてをドリップしています。焼き菓子、お土産、雑貨の販売。軽食あり。季節に合わせた各種イベント企画を楽しめる。



OLD STREAM
九度山町中古沢1-5（古沢幼稚園跡） Tel. 090-9280-1932
交 南海高野線下古沢駅から徒歩5分
営 9時～16時 休 火曜・水曜
P 20台



真田ゆかりの「真田紐」・「ストラップ」・「ネームホルダー」の販売。ほか、日用品や冠婚葬祭に関する商品も多く取り揃えている。

梅下百貨店
九度山町九度山1447
Tel. 0736-54-2059
休 不定休



柿の葉すしは保存料を一切使用しない昔ながらの寿司で塩分控えめな上品な味付け。鮭と椎茸は前日までの要予約。

柿の葉すし 九和楽
九度山町九度山1353
Tel. 0736-54-2600
休 月曜



たくさんのキルトに囲まれた部屋で地元の食材を使ったオリジナルスイーツがいただける。手作りバッグや小物、陶芸品の販売あり。



キルトカフェ 毬(まり)
九度山町入郷549 Tel. 0736-54-2099
交 道の駅「柿の郷くどやま」から徒歩5分
営 10時～17時 休 月曜～木曜
P なし（近隣の町営駐車場利用）



地元食材を使用した手作り弁当「六文銭弁当」や、慈尊院にちなんだ「おっぱい弁当」「町石道弁当」を販売（要予約）。うどんの軽食あり。まちなか休憩所。



真田いこい茶屋
九度山町九度山1722-1 Tel. 0736-54-9058
交 南海高野線九度山駅から徒歩8分
営 10時～16時 休 木曜
P 1台



九度 山産の米粉を使用し焼き上げたバウムクーヘン。多彩なラインナップでオリジナルバウムクーヘンを提供。

九度山ばうむ
九度山町入郷5-5 Tel. 0736-54-9967
交 南海高野線九度山駅から徒歩15分
営 9時30分～16時 30分 休 1月1日～1月3日
P 道の駅「柿の郷くどやま」駐車場



道の駅「柿の郷くどやま」に併設された産直市場。旬の果物や野菜を多く取り扱うほか、和歌山の名産物の販売もある。

産直市場よってって
九度山町入郷5-5 Tel. 0736-54-4741
休 1月1日～1月3日



各地からグラタン好きが集う【グラタン専門店】

店内は店主がDIYでカウンターや壁が作られた地下の隠れ家。



グラタンカフェ GRATIN-CAFE
九度山町九度山1314 Tel. 0736-54-3190
交 南海高野線九度山駅から徒歩10分
営 11時～14時 休 木曜（祝祭日の際は営業）
P 7台 ※駐車場の下【階段を降りて地下が店内】



古民家を改装した風情ある店内で、本場信州の「蕎麦」が味わえる。麺は「二八そば」でつるつるとのど越しがよく、蕎麦つゆは本格的な濃い口。



そば処 幸村庵
九度山町九度山1404 Tel. 0736-54-3751
交 南海高野線九度山駅から徒歩10分
営 11時～18時（L017時30分） 休 月曜（祝日の場合は翌平日）
P なし（近隣の町営駐車場利用）



九度山から高野山へ向かう道沿いにあり、食事は、定食、麺類、丼物がそろっている。柿の葉寿司定食やうどんセットなどあり。地元名産のお土産も充実。



かじかドライブイン
九度山町上古沢293 Tel. 0736-54-2420
交 道の駅「柿の郷くどやま」より車で15分
営 月～金 9時～16時 土・日8時30分～17時
休 火曜（臨時休業あり）
P バス10台、普通車30台



九度山産の卵を使いじっくり焼き上げた自慢のパンケーキに季節のフルーツやチョコなどをトッピング。タピオカやチーズティーなどのtakeoutもできる。



カフェ KUDOYAMA1448
九度山町九度山1448 Tel. 0736-26-7727
交 南海高野線九度山駅から徒歩10分
営 11時～17時（L016時） 休 月曜・火曜（臨時休業あり）
P なし（近隣の町営駐車場利用）



紀州くどやまブランドの戦国グッズを販売。「昌幸公」「幸村公」「大助公」真田三代の甲冑着付け体験もできる。

紀州九度山真田砦
九度山町下古沢244-14
Tel. 090-2108-7113
営 金曜～日曜・祝日は営業



昔から愛され続けるソースをメインにお好み焼きやたこ焼き用の粉を取り扱っている。

大陽食品
九度山町九度山1669 Tel. 0736-54-2165
休 不定休



九度山の銘菓「九度山しぐれ」は、お土産の人気商品。季節に応じた旬の和菓子もあり。

谷本萬寿堂
九度山町九度山568-3 Tel. 0736-54-2362
休 水曜



柿を中心に、桃、八朔、ブルーベリーなど九度山から美味しい果実をお届け。果実に加えてフルーツの加工品も取り扱っている。

ちょういしファーマーズ
九度山町慈尊院246 Tel. 0736-54-4982
休 不定休



薪釜で焼き、素材にこだわった本格ナポリピッツァは、トマトやチーズそのものの味わいが堪能できる。アメリカンタイプのピザや和風ピザ、パスタなどもあり。



ピザハウス Miuex(ミュウ)
九度山町九度山360-4 Tel. 0736-54-3787
交 南海高野線九度山駅から徒歩15分
営 11時～14時・17時～20時
休 月曜（祝日の場合は翌平日）（臨時休業あり）
P 5台 ※小学生未満の入店は不可



自然豊かな九度山町で丹精込めて作られた富有柿をはじめ、野菜、果物、その他地元名産品も取り扱っている。

ふるさと産品直売所
九度山町九度山518-1 Tel. 0736-54-4747
10月上旬～12月上旬の期間限定営業



焼きたてのパンや地元オリジナルの「柿ソフトクリーム」&生乳ソフトクリーム、プレミアムコーヒーなどを販売。飲食スペースではランチも楽しめる。



ベーカリーカフェ パーシモン
九度山町入郷5-5 Tel. 0736-54-9967
交 南海高野線九度山駅から徒歩15分
営 9時30分～16時30分 休 1月1日～1月3日
P 道の駅「柿の郷くどやま」駐車場



古民家を改修した隠れ家パン屋さん。国産小麦を使用したパンはふわふわモッチリ。地元産の食材を使用したパンも注目。



Vent Orange
九度山町九度山 1663-1 Tel. 0736-26-8371
交 南海高野線九度山駅から徒歩10分
営 10時～16時 休 月曜・火曜・水曜・第3日曜
P なし（近隣の町営駐車場利用）



富有柿を使った「柿ドレッシング」や和歌山牛の「熊野牛と柿チャツネカレー」・「九度山の柿あめちゃん」など珍しいアイテムが目白押し。

毎度おおきにネット
九度山町椎出857-1 Tel. 0736-54-2226
営 平日の午前中のみ営業



高野山麓の米・水を原料とした純米吟醸酒「九度山真田忍び」など真田のロマンを感じながら味わって。

松本商店
九度山町九度山1569 Tel. 0736-54-2136
休 不定休

体験

紙漉き体験



弘法大師（空海）が九度山に手漉き和紙の技術を伝え、近年まで１００軒の家々が九度山町を支える産業の一つとして営まれてきた。ここに伝わる和紙は高野紙（古沢紙）と呼ばれ、厚手で丈夫だったため、傘紙、障子、かっぱ、紙袋、ちょうちんに貼る紙として利用されてきた。紙漉き体験では、はがきサイズや色紙サイズ、Ａ３サイズでオリジナルの高野紙を作ることができる。仕上がった生成りの和紙に自分だけのイラストや筆書きで作品を作ってみては。

和紙の原料となる楮（こうぞ）やトロロアオイを混ぜ、紙を漉く作業。漉き方によって様々な表情が生まれる。





紙遊苑
九度山町慈尊院749-6
Tel.0736-54-3484（紙漉き体験は要予約）
営 9時～16時30分 P あり
休 月曜・火曜・年末年始
料 はがきサイズ　300円
　色紙サイズ　300円
　A3サイズ　400円

いちご狩り（１月１０日～５月上旬）



九度山町のいちごの品種は、ほどよい酸味で濃厚な味わいの「紅ほっぺ」、大粒でジューシーな「まりひめ」、鮮やかな朱赤で甘さ際立つ「よつぼし」、ビタミンＣが豊富で糖度の高い「おいＣベリー」などがある。香り高い摘みたていちごを味わってみては。

イチゴランド カプリ 要予約
九度山町慈尊院1160
Tel. 0736-54-3506
営 1月10日～5月上旬／10時～16時（最終受付15時）
休 月曜・火曜・水曜
P 20台

いちごの里 裕 要予約
九度山町九度山433付近
Tel. 080-6145-9398
営 1月10日～5月上旬／10時～16時（最終受付15時）
休 水曜・木曜
P 20台

奥いちご農園 要予約
九度山町慈尊院149-3
Tel. 090-6826-9863
営 3月上旬～5月上旬／10時～16時（最終受付15時）
休 月曜
P 20台

参考料金：大人料金（小学生以上）1,500円～2,000円
その他、子供料金や団体割引等については各農園へ！

九度山巡礼マップ

奥いちご農園



仏師能光尊の碑

能光尊は備前（岡山県）美作郡の生まれで、後に九度山町入郷に居住。高野、山中門の多聞、持国の二天王を彫刻した。首から上を病む人にご利益があると伝えられている。



対面石

弁財天信仰が厚く、高野山開山後も槇尾山（和泉市）まで参詣していた弘法大師（空海）。吉野川の増水時に渡りかねていると弁財天が現れ、弘法大師にお告げを行った場所とされる。



高野参詣道 町石道［世界遺産］

慈尊院［世界遺産］

仏師能光尊

町営駐車場

町民プール

紀の川

キルトカフェ 毬

九度山文化スポーツセンター

紙遊苑

勝利寺

丹生官省符神社［世界遺産］

町営駐車場

世界遺産エリア





勝利寺

弘法大師（空海）が厄除観音を祀った寺。高野山表参道の玄関口で、高野山への宿泊客や参詣者で賑わったと伝えられている。仁王像は、高野山奥の院の明遍杉で作られたとされる。

九度山町慈尊院749
Tel.0736-54-2214（慈尊院）

道の駅「柿の郷くどやま」

産直市場 よってって

ベーカリーカフェ バーシモン

九度山ばうむ

至高野口

鯉のぼりの丹生川渡し（4月上旬～5月上旬頃）

松本商店

町営駐車場（NTT）

Vent Orange

松山常次郎記念館

カフェ KUDOYAMA1448

大陽食品

真田ミュージアム

梅下百貨店

九度山焼（米金）

農協九度山支店

九度山駐在所

いろり茶屋 わかや

真田古墳（真田の抜け穴伝説）

九度山郵便局

真田いこい茶屋（まちなか休憩所）

真田庵

真田紐工房

対面石

そば処 幸村庵

町営駐車場（丹生川沿い）

旧萱野家（大石順教尼の記念館）

丹生川

九和楽

グラタンカフェ

谷本萬寿堂

ふるさと産品直売所

至橋本

九度山タクシー（九度山駅に無料直通電話あり）

おむすびスタンド「くど」

南海高野線 九度山駅

九度山町役場

至高野口

九度山広域Map





松山常次郎記念館

九度山町が生んだ政治家・松山常次郎氏に関する遺品や資料、平山郁夫画伯のスケッチ画を展示している。常次郎氏の長女美知子氏は日本絵画界の巨匠・平山郁夫画伯の夫人で、九度山町文化・観光大使として魅力を全国に発信している。

九度山町九度山1452　Tel.0736-54-2414
営 10時～16時30分（最終受付:16時）
休 月曜・火曜（祝日の場合は翌平日）／年末年始（12月25日～1月10日）
料 大人200円／小・中学生100円

真田のみちエリア

グルメ　土産:特産品　いちご狩り
レンタサイクル　車いすレンタル
トイレ　障がい者対応トイレ
駐車場　案内所
ガソリンスタンド　電気自動車充電器
FREE Wi-Fi

WAKAYAMA FREE Wi-Fi
和歌山県内の観光施設・飲食店・スーパーマーケットなどで、無料で利用できるインターネット接続サービスです。

ピザハウス Miuex（ミュウ）

巡礼プラン

九度山町のまちの見どころを散策。世界遺産や真田幸村ゆかりの史跡を訪ねながら、九度山町の自然やグルメも楽しんでみては。高野山参詣道を歩くトレッキングコースもあり。

弘法大師ゆかりの地を散策

世界遺産巡礼コース　所要時間 約1～2時間

道の駅「柿の郷くどやま」 7分 仏師能光尊 3分 慈尊院 3分 丹生官省符神社 2分
勝利寺 1分 紙遊苑 15分 道の駅「柿の郷くどやま」

九度山町のまちなかをお散歩感覚で散策

幸村巡礼コース　所要時間 約2～3時間

九度山駅 6分 真田いこい茶屋 1分 対面石 1分 旧萱野家 4分 真田古墳 3分
真田庵 2分 九度山・真田ミュージアム 1分 松山常次郎記念館 1分 米金 10分 九度山駅

九度山町のまちなかをじっくり歩いて知り尽くそう

世界遺産&幸村巡礼コース　所要時間 約3～4時間

九度山駅 6分 真田いこい茶屋 1分 対面石 1分 旧萱野家 4分 真田古墳 3分 真田庵 2分
米金 10分 九度山・真田ミュージアム 1分 松山常次郎記念館 1分 仏師能光尊 3分 慈尊院 3分
丹生官省符神社 2分 勝利寺 1分 紙遊苑 15分 道の駅「柿の郷くどやま」 10分 九度山駅

慈尊院から高野山まで続く世界遺産“町石道”は本格トレッキングコース

町石道トレッキングコース　所要時間 約7時間

慈尊院 80分 六本杉 60分 二ツ鳥居 120分 矢立 120分 大門 10分 根本大塔

高野山町石道語り部の会

エリア 慈尊院～丹生都比売神社（かつらぎ町）～大門（高野町）
利用時間 8時～17時
案内料金 5,000円（2時間程度）～ ※語り部一人あたり
お申込み 高野町石道語り部の会（九度山町役場産業振興課内）
Tel.0736-54-2019

九度山町まちなか語り部の会

エリア 真田庵周辺～慈尊院周辺
利用時間 8時～17時
案内料金 2,000円～ ※語り部一人あたり
お申込み 九度山町まちなか語り部の会（九度山町役場産業振興課内）
Tel.0736-54-2019



真田古墳（真田抜け穴伝説）

6世紀の古墳跡。この穴の向こうは大坂城に続いており、かつて幸村はこの抜け穴を使って戦場へ出向いたという伝説が残っている。



旧萱野家（大石順教尼の記念館）

町指定建造物。江戸時代中期に高野山真蔵院の里坊（不動院）として建立し、県内では数少ない現存の「高野山里坊」である歴史的建造物。この里坊には、大石順教がしばしば滞在しており、多くの書画を書き残している。

九度山町九度山1327　Tel.0736-54-2411
営 10時～16時30分
休 月曜・火曜（祝日の場合は翌平日）／年末年始（12月25日～1月10日）
料 無料



九度山焼（米金）

大正時代初期に作られた高さ2mあまりの南紀荘平氏作の陶像。全国的にも珍しい大きさで「米金の金時像」と町民に親しまれている。